

情報学委員会 安全・安心社会と情報技術分科会（第24期・第2回）  
議事要旨

日時 平成30年9月13日（木）10:00～12:00

場所 日本学術会議5階 5-A(2)会議室

出席者（敬称略）岩田，後藤，佐藤，柴山，高木，高田，藤原，松浦，宮地，安  
浦，井上（Skype），佐古（Skype），高橋（Skype）

オブザーバ（敬称略）秋山満昭（NTT セキュアプラットフォーム研究所）

1. 前回議事要旨の確認

前回議事要旨（資料1）を承認した。あわせて、委員会等の議事要旨の公開等に関するガイドライン（資料2）が制定されたこと、それに従って今後、議事要旨を分科会の終了後8週間以内に提出しなければならないことが報告された。これに対応するため、今後、議事要旨案をメールで委員に配布し、確認された後、出されたコメントへの対応と承認については委員長に一任することに決定した。

2. セキュリティ研究倫理について

セキュリティ研究倫理について、NTT セキュアプラットフォーム研究所の秋山満昭氏にプレゼンテーションをしていただき、それに関して質疑応答ならびに議論を行った。分科会としての対応方針については、引き続き議論する。

3. 第24期マスタープランについて

柴山委員長より、第24期マスタープランの策定スケジュール案について説明があった。第22期、23期に提案したマスタープランについて確認し、本分科会としての取り組み方針について議論を行った。

4. その他

柴山委員長より、今年度の情報学シンポジウムは1月10日午後開催予定で

あることが紹介された。次回の分科会は同日の午前中に開催することが有力である。

柴山委員長より分科会のウェブページに掲載する写真について良い案があれば出してほしい旨依頼があった。とくに案が寄せられなければ、委員長に一任することとした。

以上